

各地からの便り

「各地からの便り」の詳細は

森もりスクエア

検索

冬のポロトの森を学習しよう

【胆振東部署】

2月25日、白老町にあるポロト自然休養林で白老ノルディックウォーキング愛好会主催（共催 ポロト自然休養林保護管理協議会、胆振東部森林管理署）によるカンシキウォーキングが行われました。

当日は、8歳の小学生2名を含む24名が参加し、中にはナラの曲げ木の力ンシキを初めて見る方や幼い頃履いていた雪輪やカンシキの思い出話をする参加者もいました。

ウォーキング終了後、昼食となり温かい豚汁が振る舞われ、その後、当署職員による講話を行いました。最初に、紅葉が綺麗な10月にポロト湖周辺をドローンで上空から撮影した映像を署長より紹介し、次に当署職員より「ポロトの森の身近な樹種の生存戦略（ドングリの仲間編）」と題し、ドングリの木とドングリを餌にする動物との関係を、色鉛筆で描いたイラストを交え、説明しました。

参加者からは「知識を高めることができ、大変勉強になった」、「孫にも教えた」、「茶会の席等で話題にしたい」などの感想を頂きました。



参観者全員で記念撮影

屈足南小学校で森林環境教育

【東大雪支署】

3月13日、屈足南小学校の3、4年生（13名）を対象に森林環境教育を実施しました。

昨年7月に行った生産現場の見学後児童から感想とともにアンコールを望む手紙が届き、その声に応えたいという思いから今年度2回目の実施が実現しました。

今回は、自然と生き物との関わりについて学習を深めることを目的に、自分の背中のカードに書かれた生き物は何であるかを、周りの人からのヒントをもとに当てるネイチャーゲーム「私は誰でしょう」を行い、生き物の棲み家や特徴などを確認し合いました。

次に、「ネイチャーマップ」を行い、カードに書かれたもの同士がどのような関わりを持ちながら繋がっているのかを話し合いました。最後に、「マイ箸づくり」を行いました。自分だけのオリジナルの箸が完成して、児童からは「今日の給食ですぐ使いたい」「大切にしたい」という声が聞かれました。今後、教育機関と連携を図りながら、林業の大切さや自然の楽しさを伝えていきたいと思えます。



完成した「マイ箸」と記念撮影

平成29年度糠平グリーンクラブ解団式

【東大雪支署】

2月28日、糠平小学校において、糠平グリーンクラブの解団式が行われました。

糠平グリーンクラブは、糠平小学校の全校児童（6名）で結成されており、糠平地域の自然保護と団員の健康な身体と健全な精神を養うことを目的に昭和47年から活動を行っています。

毎年4月に、新入生等新たなメンバーで結団式を行い、3月にその年度の活動を振り返りながら、解団することとしています。

解団式では、一年間の活動の感想が一人一人述べられ、聴診器で木の鼓動を聞いた時の驚きや、樹皮の「樹拓」で楽しく樹木の違いに触れた嬉しさ、また、木工作でのオリジナル鉛筆を現在も使っていることなどが話されました。特にオリジナル鉛筆作りが人気でした。

今後もグリーンクラブの活動を通じて自然に触れ合いながら、自然の大切さや楽しさを学んでほしいと思います。4月の結団式を楽しみにしています。



解団式での集合写真

広葉樹資源の育成促進施策地に関して
覚書を締結

【石狩森林管理署】

3月8日、道央地区の森林整備技術の向上や企業の健全な発展などを目的とする道央森林整備事業協議会（高篠和憲会長）と石狩森林管理署は、北海道における広葉樹資源の重要性を踏まえ、優良な広葉樹資源の育成を促進するための取組について覚書を締結し、調印式を行いました。北海道の広葉樹は古くから知名度



覚書の調印式

が高く、家具材やフローリング材などに北海道ブランドとして利用されてきた歴史があり、今後も安定的な供給が求められています。

今般、このような貴重な資源を育成することを目的として、道央森林整備事業協議会より、ダケカンパを主体に更新している二次林において更新木の肥大成長を促進するため本数調整（抜き伐り）を行い、径級の推移など経過観測を行いたい旨の申し入れがありました。当署としても優良広葉樹原木の安定した供給が産

業の振興、ひいては雇用の創出といった面で地域に貢献できるものと考え、覚書を締結しました。

今後、融雪後に試験地の設定を行い、試験研究機関等の指導を得ながら道央森林整備事業協議会において10年間を用途とし作業を実施することとしており、調査結果等については、林業関係者等に公表していきます。

わたしの美しい森フォトコンテストの
結果発表

【林野庁】

林野庁では、昨年4月28日に選定した「日本美しい森 お薦め国有林」をはじめとする各地の森林を貴重な観光資源と位置づけ、地域振興に活用されることを期待した各種施策に取り組んでいます。

その一環として昨年12月11日から「わたしの美しい森 フォトコンテスト」を開催し、この度審査結果が発表されました。

1, 174点の応募があり、林野庁長官賞、森林管理局长賞等19点が選ばれました。



優秀賞：オニグルミ収穫（札幌市内で撮影）

北海道森林管理局では、広大で大変豊かな森林を国民共通の財産として、世代を超えたさまざまなニーズに答えられるよう、持続的な管理経営に努めるとともに、より豊かな姿で次の世代に引き継ぐことを使命としてまいります。

北海道森林管理局のホームページ内では、「公売・入札情報」「知床世界自然遺産」「エゾシカ対策」「森もり！スクエア」「イベント情報」等の各サイト内において北海道国有林の情報をお届けしております。



お知らせ

イベント情報カレンダー

北海道森林管理局では、みなさまが森林・林業・木材産業に対する理解を深めていただけるよう、北海道内の国有林等で開催されるイベント情報を掲載しております。

各イベントの情報につきましては、北海道森林管理局のホームページ「イベント情報カレンダー」にてご確認ください。なお、現地の状況等により内容を変更する場合がありますので、予めご承知おきください。

もり
広報 「北の森林 国有林」4月号
発行 林野庁北海道森林管理局
編集 総務企画部 企画課
〒064-8537 札幌市中央区宮の森
3条7丁目70
I P 電話 050-3160-6300
電 話 011-622-5213
F A X 011-622-5194

<http://www.rinya.maff.go.jp/hokkaido/>